

【授業の到達目標および概要】

授業のテーマ及び到達目標：子どもたちの健康・栄養状態に関連する保健・医療・福祉制度の1つとしての学校保健について、栄養教諭(管理栄養士)として学校教育における基本的考え方と取り組みを学ぶ。学校保健の現状と課題について認識し、望ましい学校保健・管理のあり方、進め方の中で学校給食の役割・家庭における食生活の課題について考究し理解できる。

授業の概要：学校保健の意義及び目的を理解し、学校保健の動向を学習する。さらに、現在かかえている学校保健の諸課題について関係法規や学校教育・食育との関連、学校保健組織活動などの視点を通して明らかにし、栄養教諭あるいは管理栄養士の立場で学校保健従事者等との共働を含め、解決に向けて考究する。

【授業計画】

*第1回と最終回は対面講義とするが、2回目以降については履修者や状況によりオンライン開催とする。

① 学校保健の意義や目的、領域構造（保健管理・保健教育・組織活動）、児童生徒の発育・発達や健康課題の実態と学校保健の歴史的変遷について学習する。（保健学専攻との共通講義）

キーワード：学校保健管理 学校安全 保健教育 組織活動 健康課題 学校保健史

② 学校保健の諸課題についての取り組みや研究について食育との関わりの視点で学習する。

キーワード：食育 孤食 摂食障害 肥満 るい瘦 （保健学専攻との共通講義）

③ 栄養教諭(管理栄養士)の立場で学校保健計画、学校保健安全計画の立案、学校保健組織活動への参画について学習する。

キーワード：栄養教諭 養護教諭 学校保健計画 学校保健安全計画 保健組織活動

④⑤ 栄養教諭と養護教諭の協働・連携について（保健学専攻との共通開講）

栄養教諭と養護教諭に共通する学校保健上の課題または児童生徒の健康課題を1つ選択し、協働により行える取り組み（研究 or 教育 or 政策提言など）についての考察・立案する。

キーワード：課題発見、アセスメント

⑥⑦ 発表・講評（保健学専攻との共通講義）

各自選択した課題についての現状分析と取り組み（解決方法や研究計画等）について相互に発表し、討論、講評を行う。

キーワード：プレゼンテーション、ピアレビュー

【授業外学習】

指定した論文や配布した資料を事前に読んでおくこと。

【成績評価の方法・基準】

授業内での課題発表（30%）、討論での発言内容・参加意欲（30%）、課題レポート（40%）により評価を行う。

【教科書】

授業内で紹介する

【参考書】

学校保健マニュアル 南山堂 衛藤隆（編集）

【教材】

随時配布する。

【備考】

学校保健学会他関連学会または学校の研究授業に1度は参加し、学びについてレポートを提出する。授業の形態は、講義、討論、作業、プレゼンテーションを含む。大学院なので、現在の知識・経験を総動員しながら主体的に問題解決に取り組むことを期待する。